

会長挨拶

一般社団法人関西日中平和友好会 代表理事 会長 神谷 坦

会員各位におかれましては一般社団法人関西日中平和友好会の活動に多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年は想定外の新型コロナウイルス発生により、残念ながら様々な行事が中止、延期せざるを得ない状況になり、大イベントであるオリンピック、パラリンピックも来年に延期されました。

当会では、2月には新春祝賀会を企画しておりましたが、直前に中止した後、中国でのコロナ対策を支援するために会員の皆様にご協力頂き、支援寄付金、支援物資のご提供など多数のご協力を頂き、集まった支援物品は駐大阪総領事館様から武漢にお送りいただきました。

その後すぐ、日本でも新型コロナ感染が拡大し、緊急事態宣言が出され、マスクの入手も困難になった4月には中国国際友好連絡会様から40,000枚のマスクを贈呈して頂きました。マスクが全く手に入らないときに非常に有難く、早速、会員の皆様、関連機関に配布させて頂きました。このような助け合いにより、お互いの絆は今まで以上に強くなったと思います。

現時点でも、新型コロナウイルスの感染は世界中で鎮静化は程遠く、経済活動は大きくダメージを受けています。グローバル化した社会で世界の国々との交流、日本国内での県外移動も制限され、経済活動と感染防止を両立することは難しい状態です。経済が元の状態に戻るにはかなり時間がかかるとは思いますが、早く収束することを願っております。

安心できる状態になるまで、当会としてもウィズコロナの社会での活動のあり方を模索しつつ、自覚をもって責任ある安全な活動を行っていきたいと考えております。

我々関西日中平和友好会は本来の民間交流、友好往来、新しい時代の構築など日中間の良い雰囲気のもと「民を以って官を為す」精神を持続させたいと思っております。

日中両国はアジアや世界の平和と繁栄に大きな責任を持っております。共に新たな世界の構築に力を注ぐべきと考えております。

最後に、日中関係のさらなる発展、皆様のご健勝をお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

2020年9月

